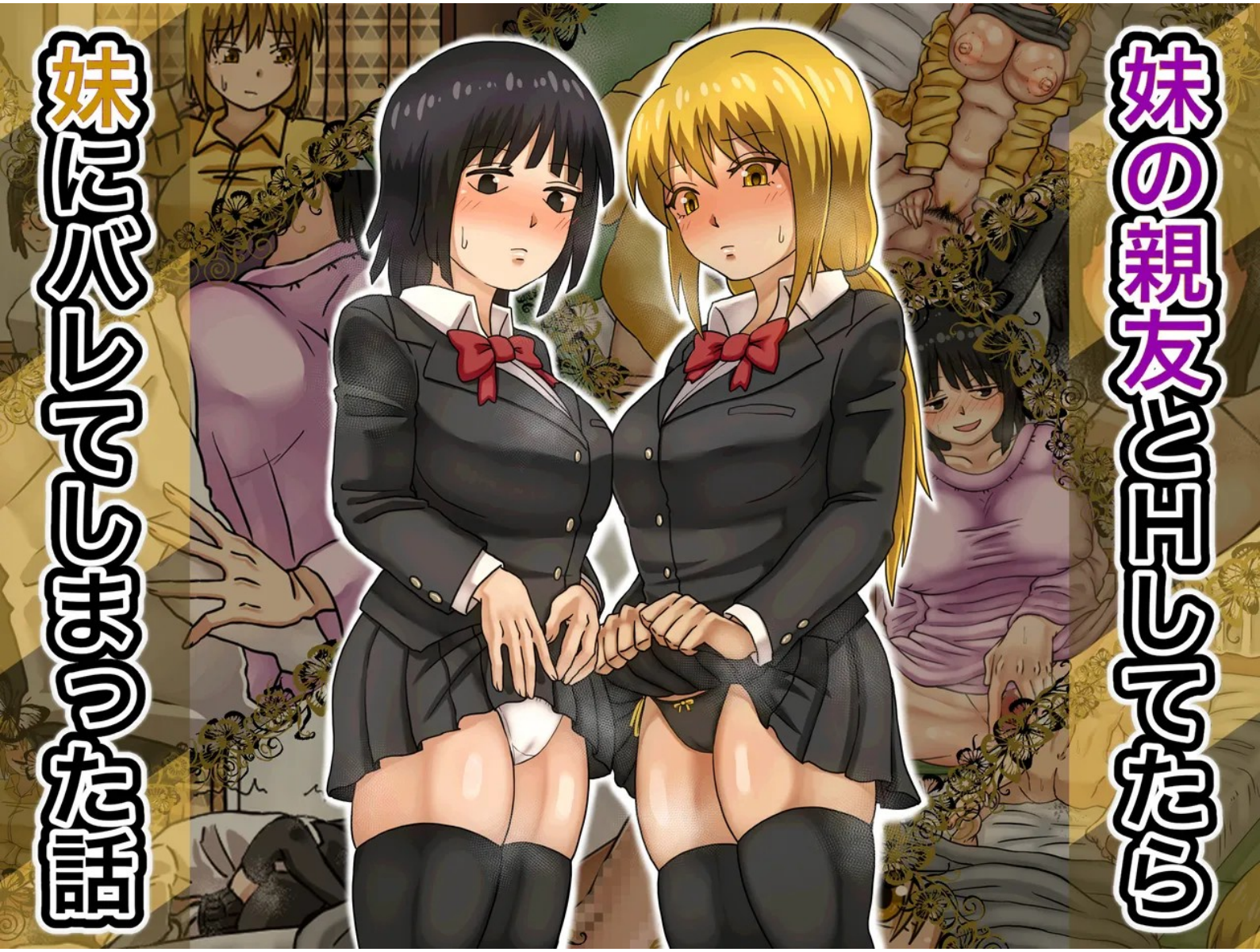

妹の親友とHしてたら
妹にバレてしまった話

主人公(あなた)

ブラコン気味の妹を持つ
面倒見の良い兄。

両親が海外赴任で不在の為
しっかりしなくてはと思っている。

しっかりしなくてはという使命感
からトレーニングは欠かさず続けて
いて案外身体の方はバキバキ。

高校生になってから妹の見た目が
ギャルっぽくなってきて裏で結構
同級生の男と遊んでるんだろうな
と少しショックを受けている。

妹は今でも可愛いと思っているが
昔のほうが好みの見た目をしていたな
と思っている。

自慰行為にふけようとするも
家のどこにいても必ず妹が入ってこようと
する為最近溜まり気味。



時雨(妹の親友)

映画オタクの女子高生
あまり大人数は得意ではないが
引っ込み思案というわけでもない。

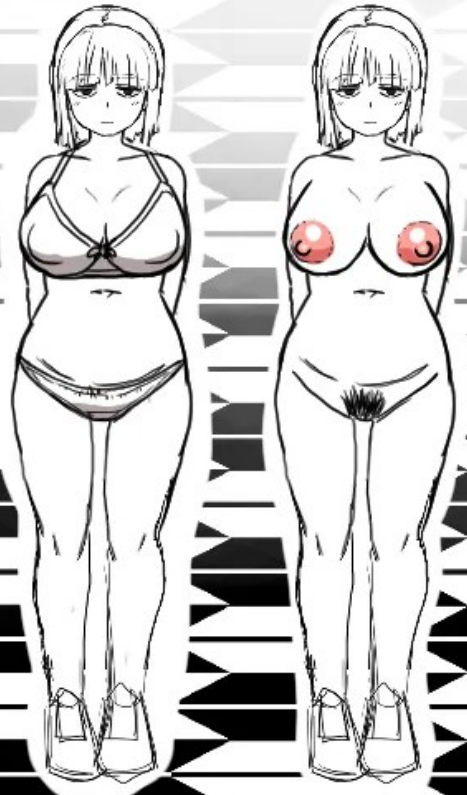
見た目のせいで根暗と思われがちだが
仲のいい人には明るい振る舞える性格。

かなり豊満な肉体を持つ。

陽菜(妹)とは親友と言える程の仲。

妹に優しい主人公を見て少し惹かれている。







陽菜(妹)

ブラコン女子高生
学校では明るく振る舞うが仲のいい人の
前では落ち着いた雰囲気になるタイプ。

中学の頃は黒髪でメガネだったが、
兄の部屋で見つけたアダルト雑誌が
ギャルものが多かった事から今のような
格好になった。(初めは慣れなかったが
今では気に入っている。)

中々の巨乳。

時雨とは親友と言える程の仲。

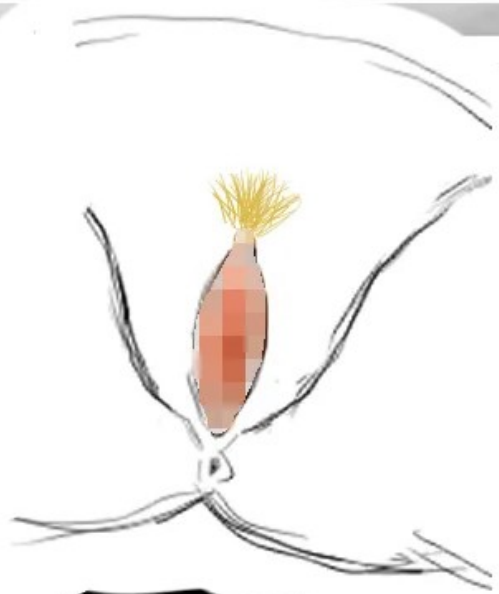
兄が好きで兄に対してはベタベタな
スキンシップをとる。

自分がブラコンだという事を周りには
隠しているが時雨にはバレているという
事を知らない。










前回までのあらすじ
俺は以前妹が連れてきた親友の時雨ちゃんに手を出してしまった。彼女の豊満な身体に我慢することができず、半ば無理矢理な形で彼女の身体を貪ってしまったのだ。

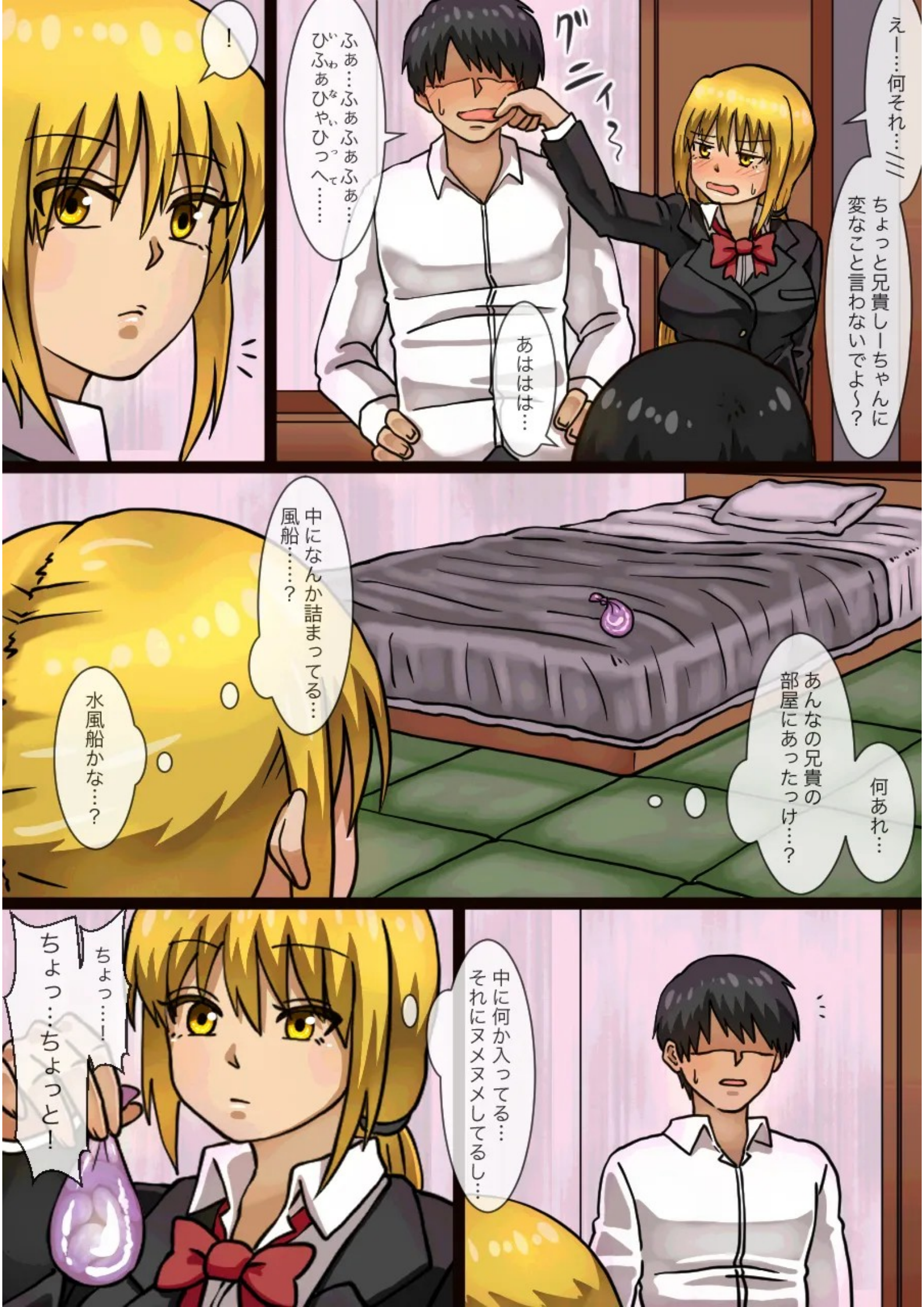

彼女に手を出してしまっただけでは飽き足らず俺は避妊具を着用せず性行為を行った、そして更には彼女の膣奥深くに精液を流し込んでしまった。幸いな事に妊娠はしていなかったがこんなひどい事をしてしまったのだ訴えられるかもと思っていたが彼女は訴えるどころか妹にもこのことは話すこともなくまた再度性行為の相手をしてくれるとのことだった。
それを機に俺は時間を見つけては彼女とのセックスに興じ、今日もまた二人だけの濃密な時間を過ごしていた。


し…時雨ちゃん…っ//
俺もうイきそう…っ！
パンッ
待って…//
待って下さい…っ！
パンッ
私もあと少しで
イけそうだからっ//！
パンッ
もう少し我慢
して…っ//！
パンッ
時雨ちゃん…っ！
ズプッ
時雨ちゃん…っ！
ズリッ
イくっ！
イくっ！
イくっ！

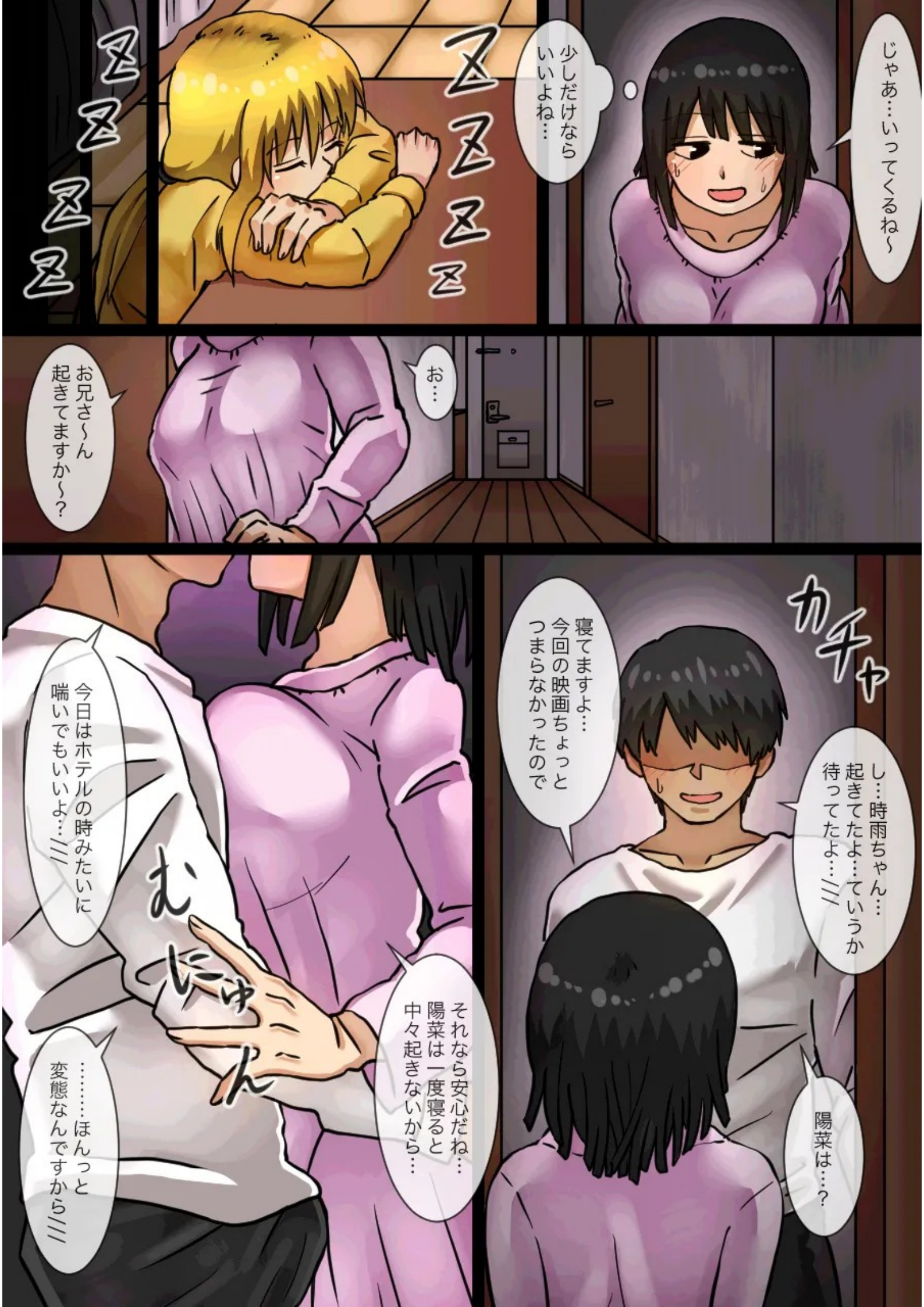

イくっ…っ////！
ビクッ
ビクッ
ビクンッ
ビクンッ
はぁっ
はぁっ
はぁっ
ビクンッ
ビクッ
はぁっ
はぁっ
時雨ちゃん……ちゃんとイけた…//？
はぁっ
はい…思いっきりイけましたぁ…//すごく気持ちよかったです…//
はぁっ


もうすぐ陽菜帰ってくるし今日はこれで終わりかな
ヌプププ
そろそろ抜くね
んっ…
んっ…んぅっ…
ヌポッ
んあっ…
うっわ…
お兄さん…出し過ぎですよ
なんですかこの量…水風船じゃないんですから
でも…初めてお兄さんとした時はこの量を直接子宮に流し込まれたんだよなぁ…
いや～自分でオナニーした時はこんなに出ないんだけどね…？
ほらこっち来て下さいお掃除しますから
ペロッ
まああの時は命中しなかったからよかったけど…
もしももう一度膣内で出されたら…妊娠しちゃうかも…お兄さんの赤ちゃん…
レロッ
レロッ
あ～気持ちいい～時雨ちゃんマジ最高～


ペロ
ペロ
ガチャ
！
ただいま～兄貴～
しーちゃんもう来てる～？
やばっ…時雨ちゃん
早く服着て…！
わ…わかりました
ていうかお兄さんなんで
まだこんなに硬いんですか！
兄貴～？…って
なんだしーちゃん
もうきてるじゃん
お…おかえり！
あれ…でもなんで
しーちゃん兄貴の部屋にいんの？
？
え…？
あー…それは…
ドキ
ドキ
お兄さんに色々と教えて
もらってたんだ～…
陽菜の昔話とか色々…
そ…そうそう
陽菜の幼い頃の話とか！


えー…何それ…
ちょっと兄貴しーちゃんに変なこと言わないでよ～？
グニィ～
あはははは…
ふぁ…ふぁふぁふぁ…
びぃふぁぁひゃいひっへ……
！
何あれ…
あんなの兄貴の部屋にあったっけ…？
中になんか詰まってる…
風船……？
水風船かな…？
中に何か入ってる…
それにヌメヌメしてるし…
ちょっ…！
ちょっ…ちょっと！


こらこらこら！
兄の物を勝手に漁るんじゃありません！
？
ほ…ほら今日も泊まりで映画鑑賞するんだろ？
なにか買ってきてやるよ…何がいい？
マジで？やったー！
あっぶね～…
なーんかこの映画つまんないね～
ウトウト
う～ん…そ…だね…
あれ…もしかして…陽菜ってば…眠い…？
これはチャンス…っ！
あ…そうだ～小腹が減ったからコンビニ行ってくるよ～
なにか買ってきて欲しい物とかある～？
ん……大丈…夫…


じゃあ…いってくるね～
少しだけならいいよね…
ZZZZZ
ZZZZ
お…
お兄さ～ん起きてますか～？
カチャ
し…時雨ちゃん…起きてたよ…ていうか待ってたよ…//
寝てますよ…今回の映画ちょっとつまらなかったので
陽菜は…？
むにゅん
それなら安心だね…陽菜は一度寝ると中々起きないから…
今日はホテルの時みたいに喘いでもいいよ…//
……ほんっと変態なんですから//


ん……
パチ
あれ…私寝てた…？
いつのまに寝てたんだろ…
って何このシーン//!?
何この映画！ちょっと過激過ぎない!?
み…見るんじゃなかった…
……あれ…しーちゃんは…？
ピッ
あーそういえばなんかコンビニ行くとかなんとか…
言ってたような気がする…
…でももうこんな時間だし…しーちゃん大丈夫かな…？
ていうかあの服装で外出るって中々危なくない…？
もしも変な奴に襲われてたりしたら…
……


やば…なんか心配になってきた…
兄貴に車出してもらって迎えにいこう…
兄貴起きてるかな…？
？
なんか聞こえる…兄貴の部屋から…？
兄貴～
カチャ
ちょっとお願いが…
あるん…だけど……
……
え？
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
……


ひ…陽菜…っ!?
ちょっ…!
な……
な……
こ…これは…
あわわ…
これはだな…っ
兄貴!!!
なんの!!!
…で…要するに無理矢理じゃなくて二人とも合意の上でしてたって訳ね…
…妹の親友に手出すなんてほんっと信じらんない…
そうそう…ちゃんと合意で…
でも…しーちゃんもしーちゃんだよ…
この馬鹿兄貴のどこがいいんだか
ムッスゥ…
……
私の兄貴なのに…
ボソッ
……


ね～陽菜～
ヒソ
ヒソ
ヒソ
な…なに…？
カァ～ッ
ね！
これなら陽菜も我慢しなくていいんじゃない…かな…？
え…？
何……何…？
う～…／／しーちゃんも変なこと考えるなぁ…／／
……
き……決めた…！
私も兄貴と…その…H…する……／／
んべ
ぇ
ぇぇぇ


な…何言ってんだ陽菜ﾐﾐ！俺たち血の繋がった兄妹だぞ！？
実の兄妹でそんなこと…！
……
……してくれないとしーちゃんにしたこと
パパとママに全部言うから…
なっ…！
私色んな初めてをお兄さんに奪われちゃったからな～…無理矢理…ﾐﾐ
し…時雨ちゃん…（汗）
ごめんなさいお兄さん…ﾐﾐ
でもお兄さんが絶倫すぎて私だけで相手するの無理なんですよ…ﾐﾐ
い…いや…
でも…やっぱり…
実の妹とHするのは…ﾐﾐ
わ…私とHしたくないの…？
兄貴……ﾐﾐ
ギュッ
……（興奮）


ジュポッ
ヴァプッ
グプッ
うわ～……／／
しーちゃんマジで兄貴のおちんちんしゃぶってる／／
ドキ
すごいHな音……／／
兄貴もすごい気持ちよさそう……／／
グプッ
ジュポッ
ドキ
と…こんな感じ…
お兄さんのおちんちん大きいから大変だけどやってみて
慣れてくると反応を見るのが楽しくなってくるから…
う…うん…しーちゃんもう慣れっこだね…／／
プ
ハッ
少し怖いけど…しーちゃんにもできるんだ…
ドキ
私だって…よーし…行くぞ…／／
ガキ


ひ…陽菜…//
ドキ
ドキ
うわ…男の人のここってこんな風になるんだ…//
じゃあ……舐める…から…//
おっ…おぉ……うぉ//
わ……実際に咥えると思ってたより大きい…顎疲れるかも…//
クプ
でも…しーちゃんは確かこうやって……//
クプッ
クプッ
おっ//
おっ
ジュルッ
おふっ
グポッ
うあっ
んおっ
ジュプ
グプッ
んっ
グポッ
んっ
ジュポッ
んっ


ひ…陽菜…//?
初めてなのにそんな深くまで咥えて大丈夫…?
はっ
うわすご……
滅茶苦茶深いとこまでいってるよ…
根本に唇くっつきそうだし…//
はっ
んっ
ジュポッ
グポッ
はっ
んっ
はっ
陽菜っ……//すまん…!
兄ちゃんもう我慢できないわ…!
グプッ
んっ
ジュプッ
んっ
んっ
あー!実の妹に射精しちまう!
もう我慢できん!射精る!
射精るっ//!
グッ
グッ
グッ
!
んっ
んうっ
ジワ…
んぶっ
うぁっ
んっ


んっ…
ブキュッ
んっ…
ブクッ
んっ…
お…おい陽菜…
無理するなって…
吐き出したほうが…
グッグッ
わ～…
ん～…
陽菜…？ごっくんは結構きついよ…？
慣れてない内はやめといた方が…
フゥー…
ん……らいひょうふ……
んく…ん……んっ……
フゥー…
ロッ
ド
うおぉ……我が妹が…
実の兄の精液を飲んでいる…
なんか背徳的……
これ…結構興奮するな…
んへぇ～…変な味する～
喉奥に粘っこいのが残ってる～
だから言ったのに…！
ほら水飲め水！
ほら時雨ちゃんも
氷飲んで…！
ありがとうございます
お兄さん……
なぁ…本当にするのか…？
しーちゃんとはできて
私とはできない
理由でもあるの…？
当たり前じゃん！
それとも何…？
いや…そげなことは…(汗)
お兄さ～ん実の妹に
あんなことしたんですから
責任はとらないと…ですよ～？


う……ならせめてゴムだけでも着けた方が…時雨ちゃんとはいつもゴム着けてるし…
駄目ー！
な…なんで……？(汗)
それにイきそうになったらゴム無しでやったんでしょ？
しーちゃんと初めてした時は外に出せばいいだけじゃん！
わ…分かったよ……
実の妹と生セックスしたって事が親父達にバレたら…俺間違いなく殺されるな……
ドキ
……
……
ドキ
じゃあ…挿入るからな……
ピトッ
……うん…
っ……！
ヌプ
プ
プ
プ
プ
んっ……
ビクッ
んっ……
ピクッ
んんっ…！
あ…あれ…？
ヌプ
なんか陽菜痛がってないか？


いや…なんというか…
その……意外だなって…
そ…そうだけど…っ…何っ？
何か問題でも…あるっ！？


陽菜はそういうファッションが
好きなだけで根は真面目なんですよ？
ただのギャルだったら
私と親友になったりしませんし
なっ……！？
お前そういう格好してるから
てっきりヤリまくってるのかと…


ふっ―……
だからお兄さんはまだ
動かないであげて下さいね
ふっ―……
私はオナニーして膜破ってたからお兄さんと
初めてした時あんまり痛くなかったけど…
陽菜はろくにオナニーとかもしてないと思うから
平然な顔してても結構我慢してるんじゃないかな…？
ふっ―……


お…おい…陽菜……
お前…もしかして…
ふっ―……
ふっ―……
ふっ―……
ツ
処女……？
プツッ
ふっ―……


ほ～ら陽菜…顔こっち向けて…リラックスさせてあげる…♡
う……うん…
え……
レロ
！
ちょっ…しーちゃん！？
いや…私達女同士…んむっ…！
大丈夫だってば…力抜いて……
おぉ～……♡女の子同士の絡み合い…♡
初めて見たけど中々にエロいな…
もう……あたしのファーストキス…しーちゃんになっちゃったじゃん…♡
えへへ…ごめんね…これも陽菜をリラックスさせる為だからさ……
しーちゃんのバカ…♡
ぷはっ
やっ…！？ちょっと兄貴…なんかさっきより大きくなってない！？
いやいや…そんなの見せられたら男だったら誰でもこうなるって…


兄貴……//
わ…分かってるって…
いきなり…
激しくしないでね
よし……じゃあ…
そろそろ動くからな…
うん……//


どうだ陽菜…？
このくらいなら大丈夫か？
パンッ
パチュ
う…うん……
大丈夫……
っていうか…なんか…
気持ちいいかも……
パチュ
そうか…ならよかった…
じゃあもっと気持ち良く
してやるよ……
モミ
モミ
うん……
ひゃっ…！
ビクッ
レロッ
あ…兄貴……
そんないきなり…
いきなり変な事しないでよぉ…
ゾクゾクしちゃうからぁ……
チュバッ
チュパッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あっ…
ビクッ
チュパッ
あっ…
あっ…
くっそ…陽菜の奴いつもと
キャラが違いすぎるだろ…
ビクッ
あ～……陽菜の乳首うっま…


はっ…!
あっ…!
パンッ
パンッ
はっ…!
あっ…!
パンッ
陽菜もだいぶ慣れてきたかな…?
あ～あ蕩け切った顔しちゃって…
実の兄に見せていい顔じゃないって…
そういうのは彼氏とかに見せるもんだろ…
パンッ
パンッ
パンッ
いつまでたっても兄貴兄貴～って
突っかかって…結局兄離れするどころか
兄に股開いてどうするんだよ…
そんな風にされたらこっちだって
我慢できないに決まってるだろ…!
あー…そろそろイくかも……
アヘェ
クリュ
精液迫り上がってきた……!
なぁ陽菜…俺もうあと少しで
イきそうだから一旦抜かせて…
ダメぇ…!
なっ…!?
ガシッ


ダメだって言ってんのぉ…／／／
しーちゃんにも中出ししたんでしょぉ／／／
私にも中出ししてよぉ
ビクッ
ビクッ
ばっ…バカ！できる訳ないだろ！
俺達血の繋がった兄妹だぞ！？
……
大丈夫だってばぁ…
今日は安全な日だからぁ…
いやそれでも…あっちょっと待って！
マジで待って！ちょっと本当に…！
……／／／
やばい！
やばいって！
ドピュ
えへへぇ……
兄貴～……／／／
ズンッ
ズンッ
ズンッ
あっ……んあっ…／／／


ドクッ
ドクッ
ドクッ
ドクッ
はぁっ…はぁっ…
はぁっ…はぁっ…！
はぁっ！
はぁっ！
ひ…陽菜…！ごめ……！
射精…止まらない…っ！
兄貴の…熱いのが
流れ込んでくる……
兄貴に私の大事な所侵されちゃってる……
ビクッ
ビクッ
あっ
あっ
あっ
あ…兄貴…っ！
兄貴の射精の刺激で…！
私もなんか…きちゃう…！


あっ……陽菜イっちゃった……
すごいビクビクしてる……
……気持ちよさそう……//
他人から見るとイく時って
こんな感じなんだ……
私もさっきこんな感じ
だったんだよね……//
ビクッ
ビクンッ
ビクッ
陽菜すごい気持ちよさそう……//
いいなぁ……私ももう一回
イきたくなってきちゃった……//
あー…今ちょっと
濡れちゃってるかも…
ジワ…


はぁ…
はぁ…
はぁ…
はぁ…
ヒク
ヒク
ヒク
ヒク


うっ……
グプッ
くっ……
ヌプッ
ヌ
うおっ!!
ポンッ
はぁ…
はぁ…
とうとうやってしまった…
実の妹に膣内射精を……
どうしよう……
ドロォ
ワッ
レ
大丈夫ですよお兄さん
私アフターピル持ってますから
ほ…本当に？
助かるよ時雨ちゃん
でも…正気を取り戻したら
陽菜俺に怒るんじゃないかな…
中で出しちゃったこと……
いやいや大丈夫ですよ
陽菜がお兄さんの腰を
掴んでたの私見ましたから
それに見てくださいよ
この満足そうな陽菜の顔…!!
よっぽどお兄さんとのHで
満足しちゃったみたいですね!!


あっ…俺の精液溢れてきてる…
やば…拭き取らないと…
う〜わっ…我ながら
すごい量と粘性……
ドロッ
陽菜がもしも危険日
だったらやばかったかも…
ていうか陽菜の膣内滅茶苦茶
気持ちよかった…また
やらせてくれたりするのかな…
お・に・い・さ・ん〜〜
？
二人の生H見てたら私もまた
したくなっちゃったんですけど…
どうですか…？
もう一回戦…〜〜
久しぶりにゴム無しで
してもいいですから……
グリ
ピアッ
……ね？
……
……
……
ムクムク


チュン
チュン
チュン
チュン
……フガッ…？
チュパッ
ジュポ
ジュパッ
チュプ

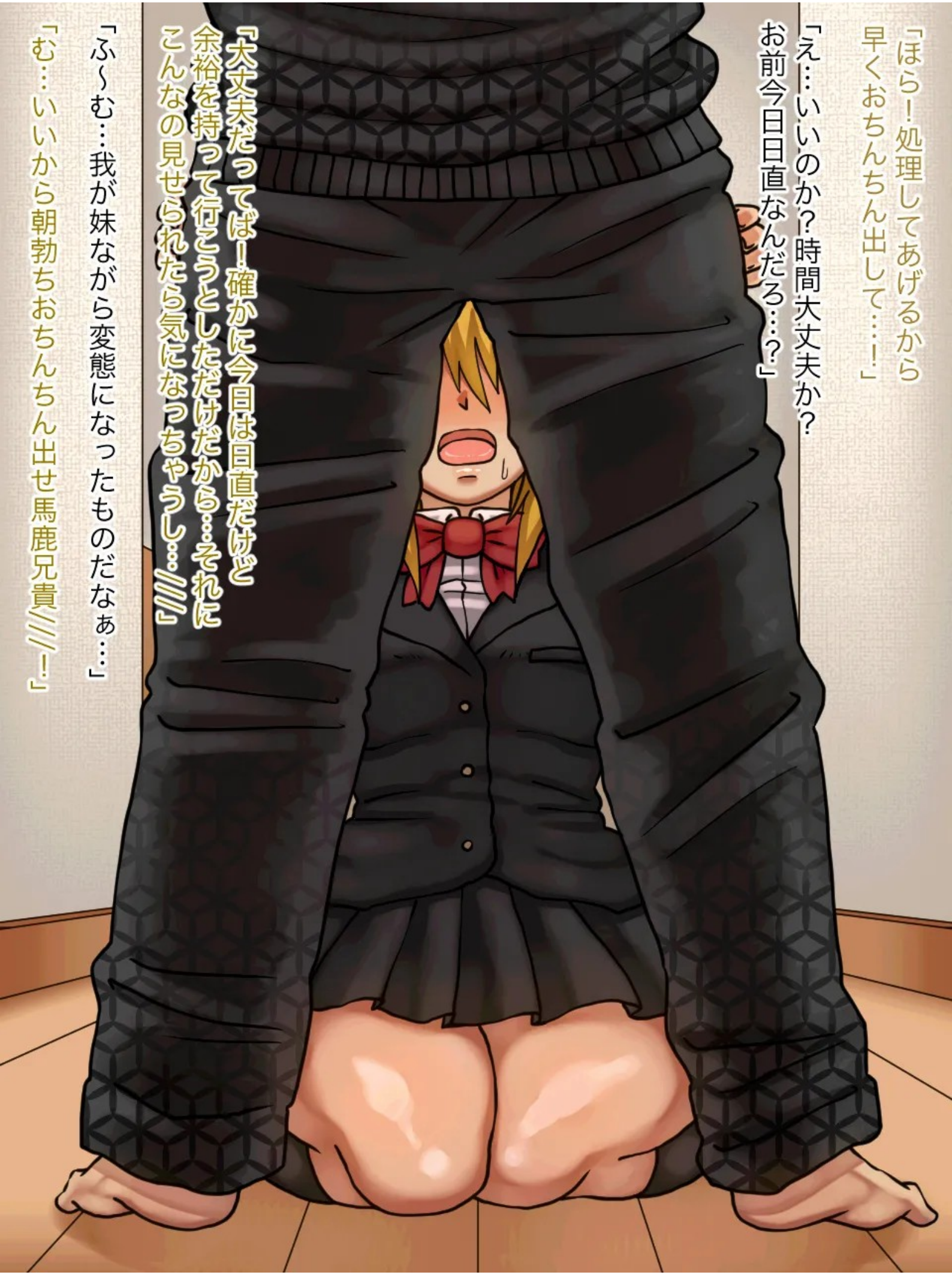

ん……んんっ!?
あ…お兄さん…おはようございます
やっぱり起こしちゃいましたか…//
ンァ
レロ
レロ
チュッ。
おはよう～変態寝坊助兄貴～
え…お…おはよう…(汗)
え…なにこれ…
俺今夢でも見てるの?
俺の一生の願いが一つ
現在進行形で叶ってるんだけど…
んふふ～
夢じゃありませんよ～
正真正銘の現実です
現役女子高生二人が
兄貴の朝勃ち変態おちんちん
お世話してあげてるんだから
感謝してよね…//


あ…あと兄貴が寝てる間にしーちゃんと相談したんだけど…
これから毎週末しーちゃん家に泊まりに来るから
……え？
そんでもってその時は私の部屋じゃなくって兄貴の部屋で過ごすって事になったから
あともう一つ話し合ったんですけど～…
今度私達三人で温泉旅行に行こうって事になったのでお兄さん旅費の方よろしくお願いしますね♡♡
私と陽菜がいい温泉宿探しておくので♡♡
おぅふ…♡♡何それめっちゃいいじゃん…滅茶苦茶興奮するんだけど…
んふふ～でしょ～？
というわけで…遂に私としーちゃんと兄貴は三人でHする関係にまでなった訳だし～
仲を深めて行こうね…
これからは三人仲良く～
兄貴～♡♡お兄さん♡♡
おわり



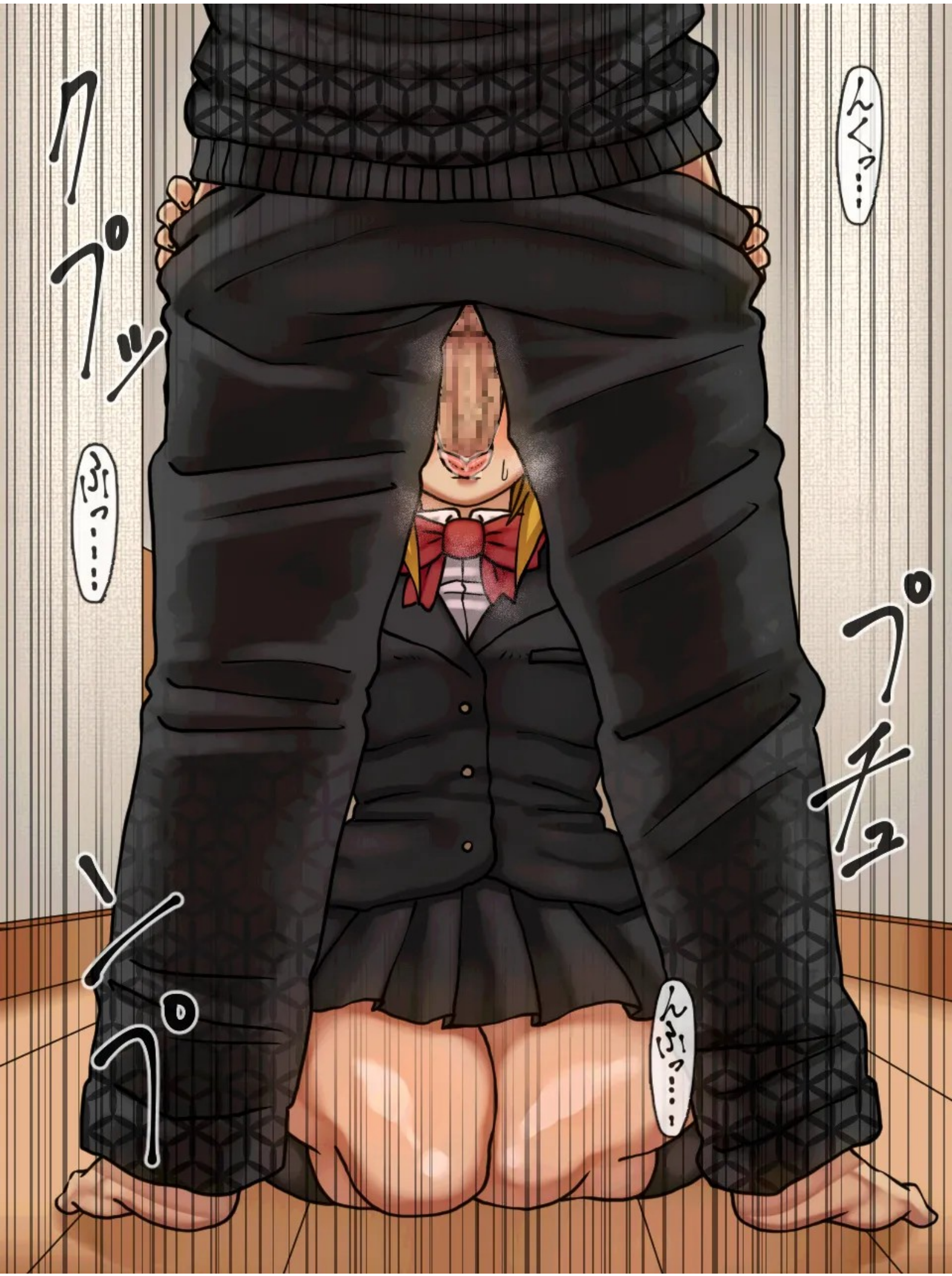

「ふぁ～あ…おはよう～…
お…もう学校行くのか気をつけてな」
「あ…兄貴おはよ～今日私日直
だからさ…余裕を持って早く行くよ」
「でも正直まだちょっと眠いんだよね…
昨日も夜遅くまで兄貴に虐められてたし///」
「いや～悪い悪い…あまりにも陽菜の反応が
可愛かったからさ…つい……ね」

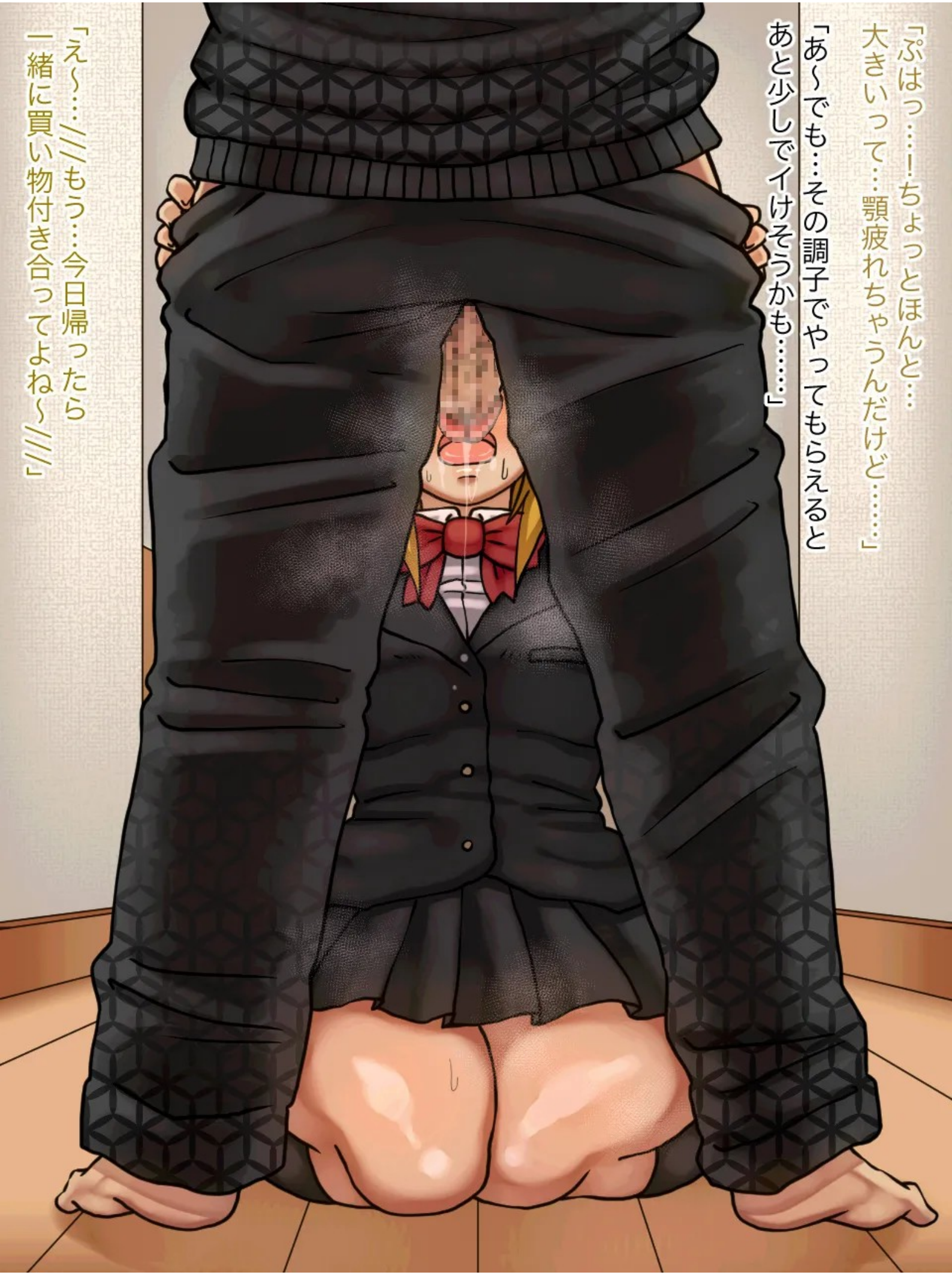

「……」
「…ちょっと……なんで朝っぱらからまたそこ大きくしてんの……／／」
「…昨日の夜を思い出したら…その……／／」
「バカ……本っ当に変態なんだから……／／」
ムクムク
ムクムク

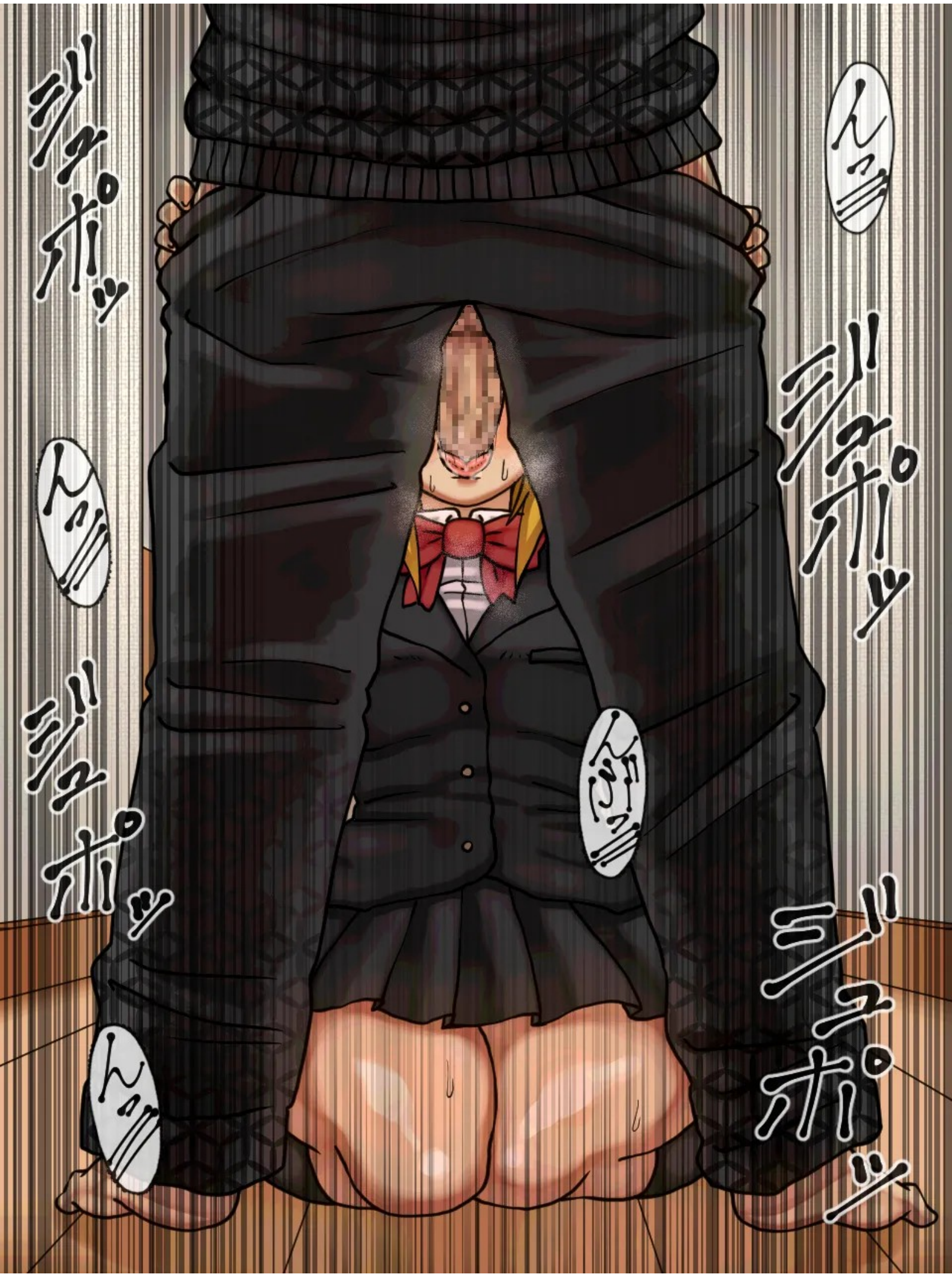

「ほら！処理してあげるから早くおちんちん出して…！」
「え…いいのか？時間大丈夫か？お前今日日直なんだろ…？」
「大丈夫だってば！確かに今日は日直だけど余裕を持って行こうとしただけだから…それにこんなの見せられたら気になっちゃうし…／／」
「ふ～む…我が妹ながら変態になったものだなぁ…」
「む…いいから朝勃ちおちんちん出せ馬鹿兄貴／／！」


「よいしょっ…っと……」
「わっ…こんなに大きくなってる…//
昨日あんなにしたのに…兄貴って絶倫だよね…」
「しーちゃんも毎回Hする度気を失うまで
やらされるって言ってたしさ……//」
「いや～…これぱっかりは生理現象だからな～…
俺の意思じゃあどうすることも……」
「ま…まぁ別に良いんだけど!それだけ
私達に興奮してくれてるって訳だしね…!」
「…じゃあ…咥えるから……//」


んっ……
プッ
んっ……
プチュ
んっ……


んくっ…
プッ
んふっ…
プチュ
んふっ…


「ぷはっ…！ちょっとほんと…
大きいって…顎疲れちゃうんだけど……」
「あ～でも…その調子でやってもらえると
あと少しでイけそうかも……」
「え～…///もう…今日帰ったら
一緒に買い物付き合ってよね～///」


ンッ
ジュポッ
ンッ
ジュポッ
ンッ
ジュポッ
ンッ
ジュポッ
ンッ
ジュポッ

「あ…そこそこ…その調子で…///」

「(もう…早く出してよ…)」

ジュポッ

ん…

ブポッ

ん…

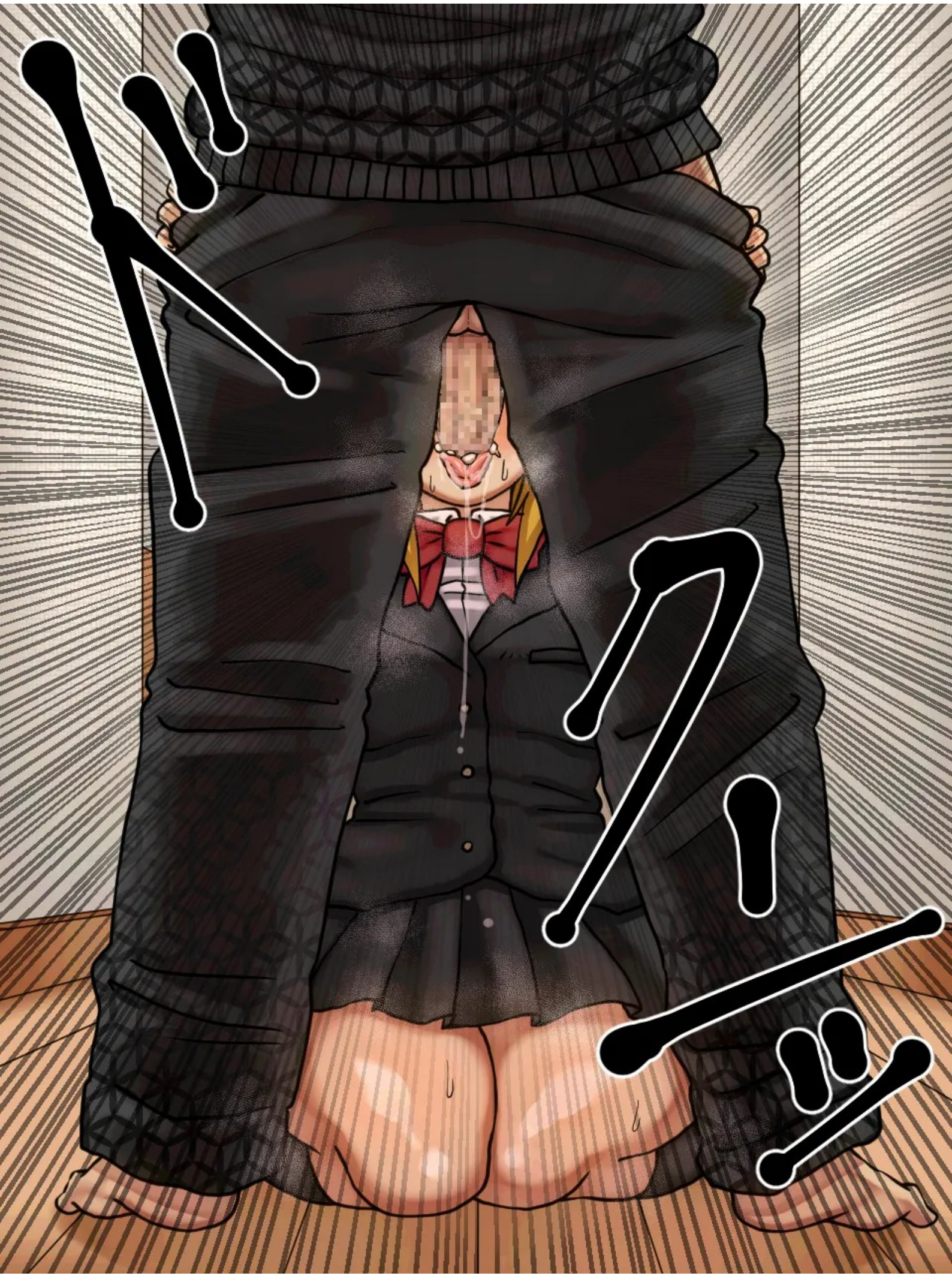
グプッ

ん…

ジュプッ

「そろそろイキそう…

あ～…あっ…出そう…」

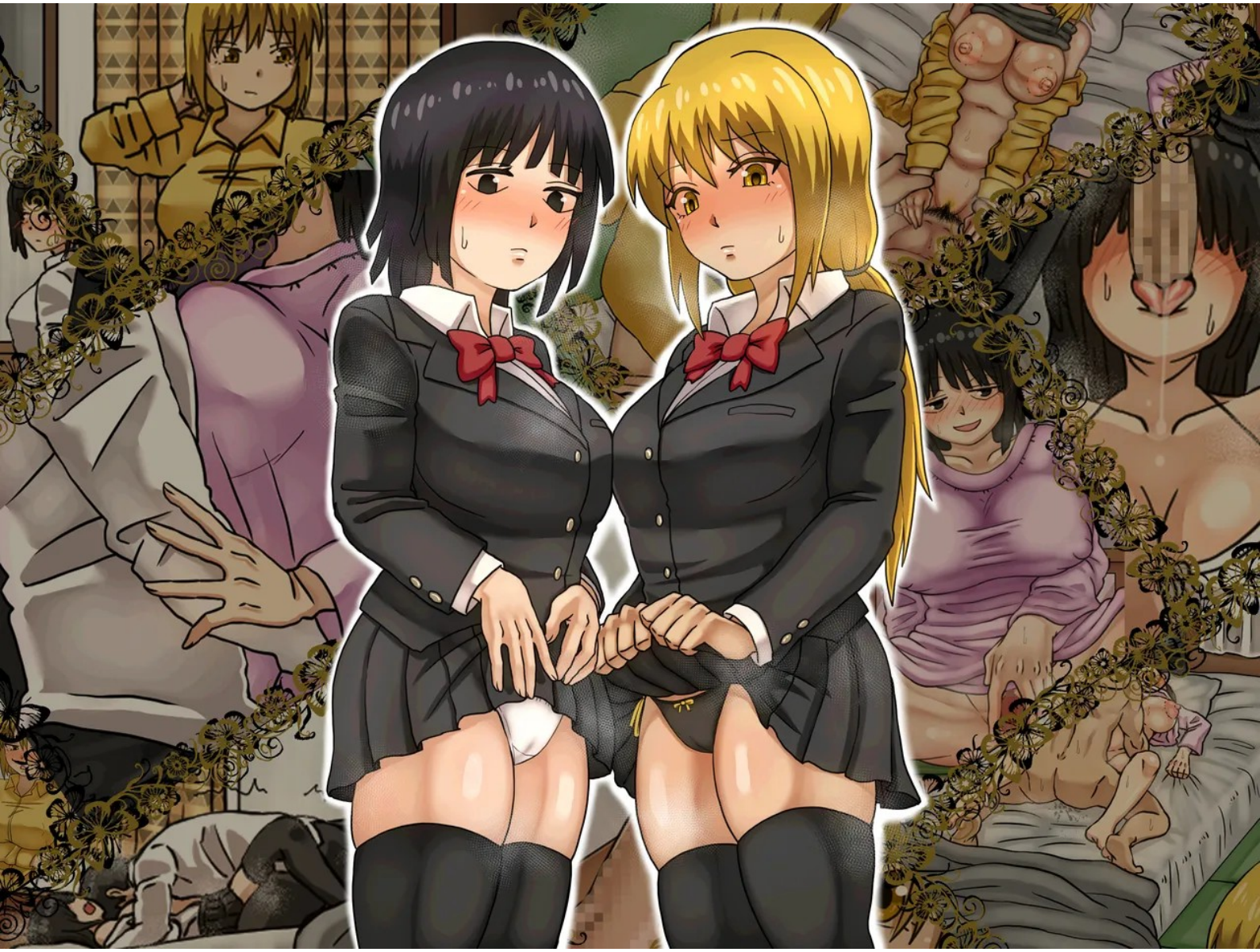



「んっ…///…んっ……んぶっ…///ー!」
「おっ……くはっ……///ー!」
「(ちょっと~…何この量…多くない!?流石に全部飲みきれないんですけど…///ー!)」
ゴキッ
ゴクッ
ンクッ
「あ~…というか妹よ……時間は大丈夫か…?」
「……!」


「ひょっ……！ひゃばっ……///！」
「あ…あひゃひほうひふはははっ！」
「待て待て待て！せめて口元拭いてけって！」
ドロッ
「そんな口元誰かに見られでもしたら変な噂立つぞ！」
「ん～……///！」


ゴ
カ


「じゃあ行ってくる！」
「お…おう……気をつけてな…」
陽菜は精液を無理矢理飲み込んで学校へ行ってしまった…
まだ全然口元を綺麗に拭き取れておらず心配したが、後日
話を聞いたところ時雨ちゃんからマスクを貰いなんとか
その日1日を乗り切ったそうだった…
そして帰ってきた妹に俺はキツいビンタを一発くらった…



主人公(あなた)

ブラコン気味の妹を持つ
面倒見の良い兄。

両親が海外赴任で不在の為
しっかりしなくてはと思っている。

しっかりしなくてはという使命感
からトレーニングは欠かさず続けて
いて案外身体の方はバキバキ。

高校生になってから妹の見た目が
ギャルっぽくなってきて裏で結構
同級生の男と遊んでるんだろうな
と少しショックを受けている。

妹は今でも可愛いと思っているが
昔のほうが好みの見た目をしていたな
と思っている。

自慰行為にふけようとするも
家のどこにいても必ず妹が入ってこようと
する為最近溜まり気味。



時雨(妹の親友)

映画オタクの女子高生
あまり大人数は得意ではないが
引っ込み思案というわけでもない。

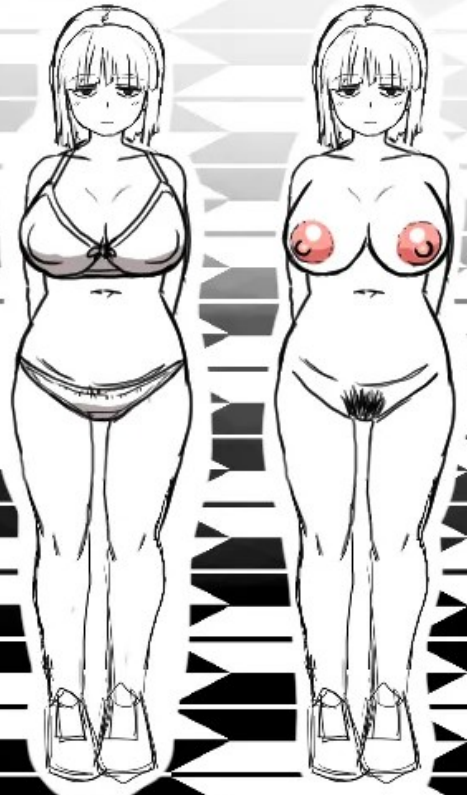
見た目のせいで根暗と思われがちだが
仲のいい人には明るい振る舞える性格。

かなり豊満な肉体を持つ。

陽菜(妹)とは親友と言える程の仲。

妹に優しい主人公を見て少し惹かれている。







陽菜(妹)

ブラコン女子高生
学校では明るく振る舞うが仲のいい人の
前では落ち着いた雰囲気になるタイプ。

中学の頃は黒髪でメガネだったが、
兄の部屋で見つけたアダルト雑誌が
ギャルものが多かった事から今のような
格好になった。(初めは慣れなかったが
今では気に入っている。)

中々の巨乳。

時雨とは親友と言える程の仲。

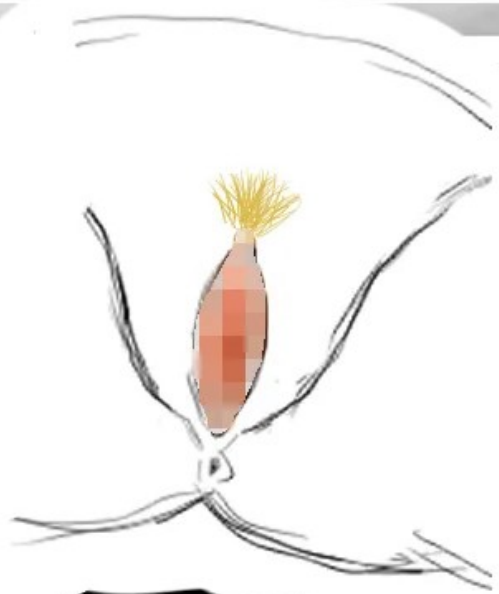
兄が好きで兄に対してはベタベタな
スキンシップをとる。

自分がブラコンだという事を周りには
隠しているが時雨にはバレているという
事を知らない。









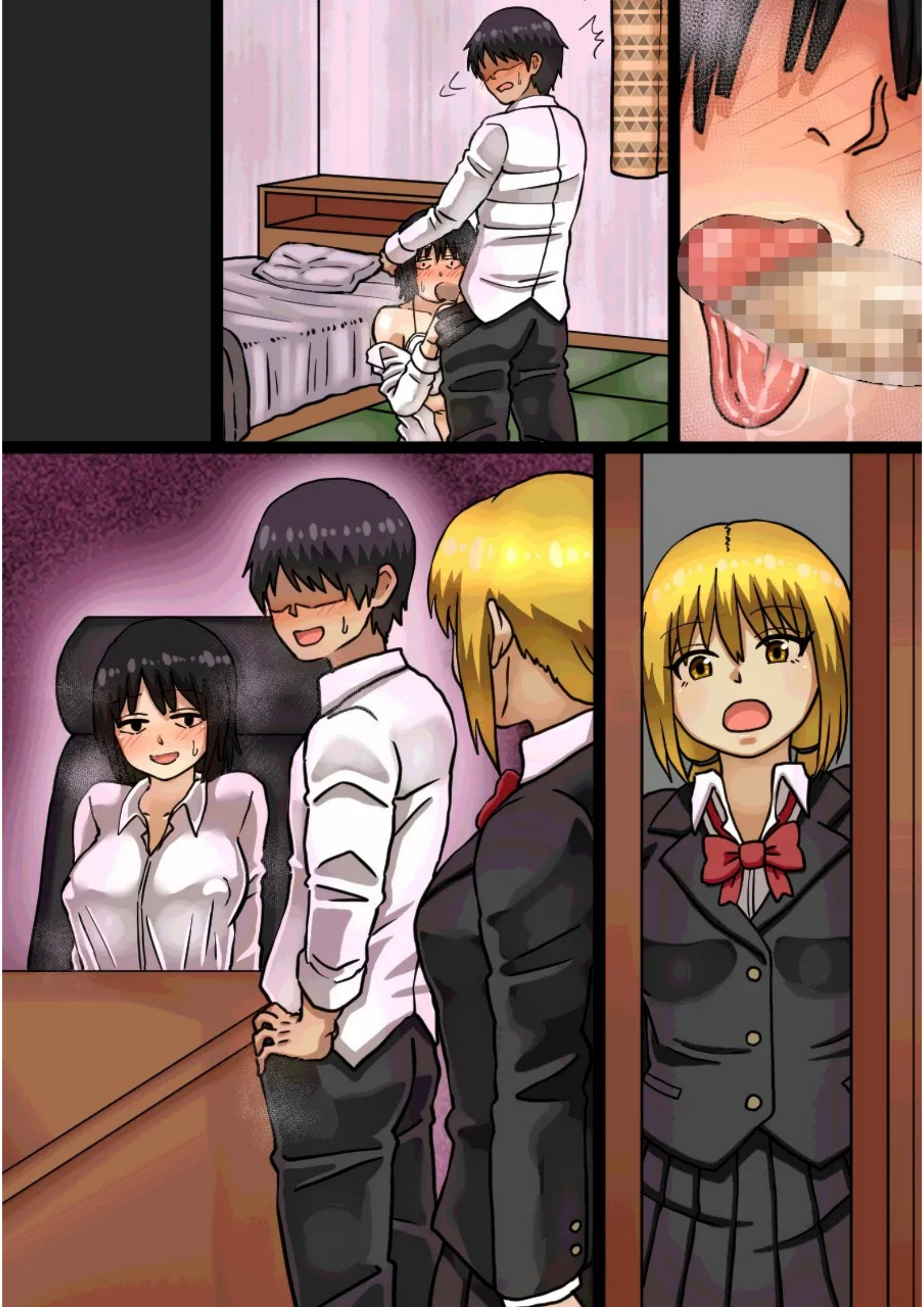


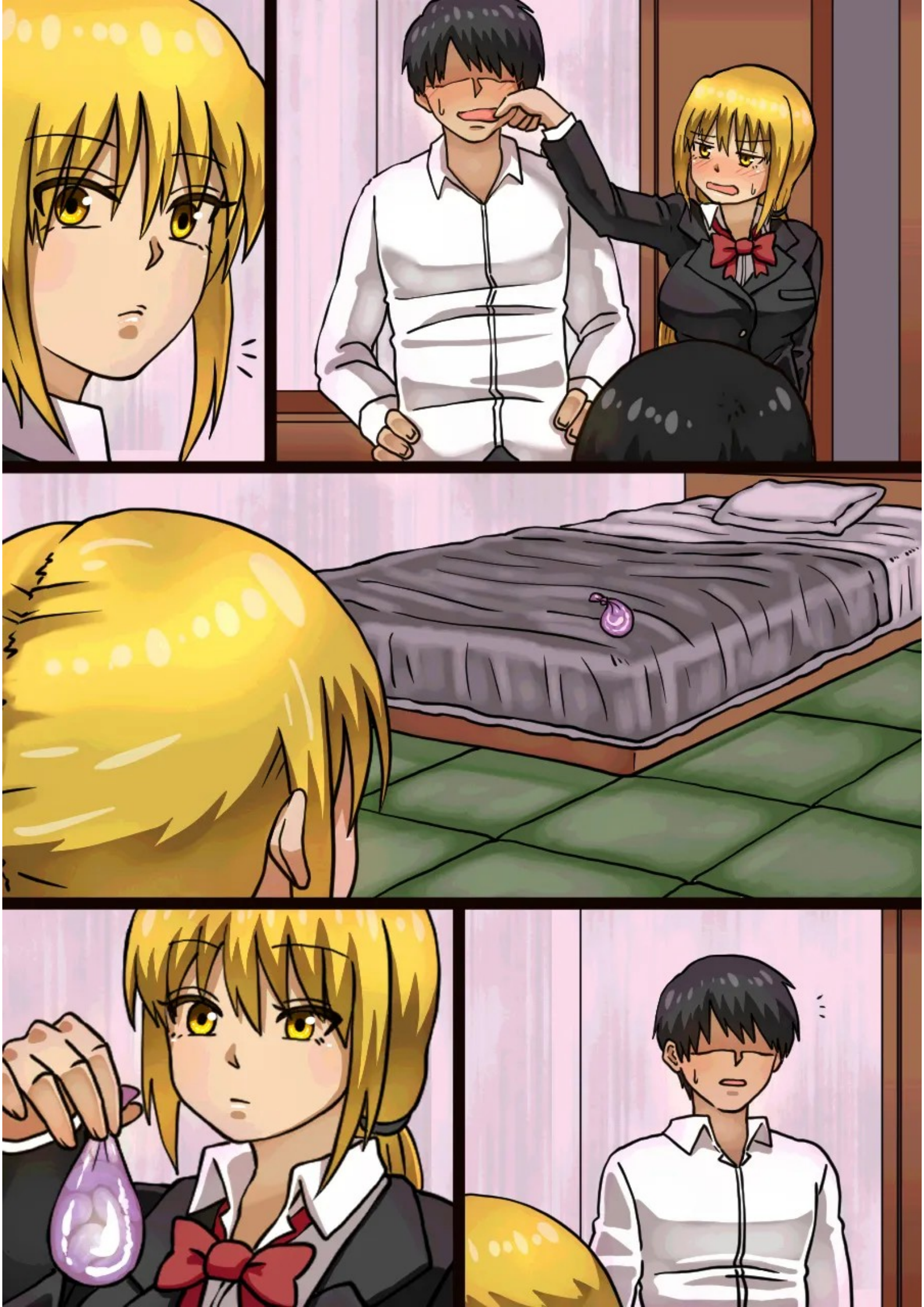




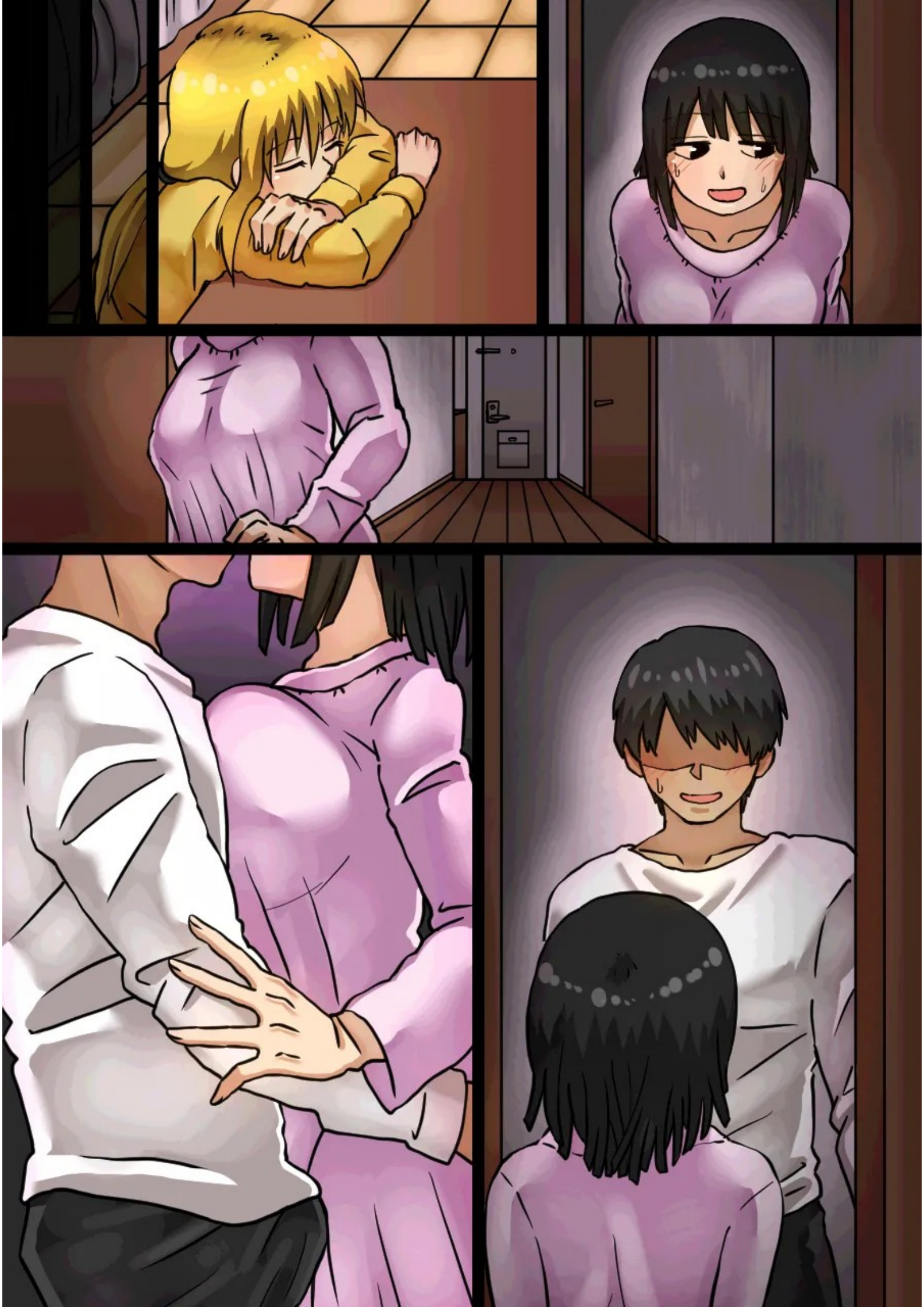













11
12
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10































